

「日本とガーナの間で生まれた自分ができること」

平成30年度 多文化共生講演会



現在、日本では両親のどちらかが外国籍の子どもの割合が急増していることをご存知ですか？講師はガーナ人を母に持ち、日本で成長した後、日本とガーナの間に生まれた自分ができることは何か考え、ガーナの子供たちのための団体Enijeを設立されました。彼の生き方は遠くない将来、様々な文化を受け入れていく私たちにも一つの指針を与えてくれるかもしれません。金沢区とガーナは野口英世でもつながりがあります。また太鼓のリズムを通して、遠くて近いアフリカを感じてみませんか？

日時： 2019年1月12日(土)
14:00~16:00 (開場13:30)
会場： 金沢公会堂多目的室(金沢区役所2階)



◆講師プロフィール/矢野デイビットDavid Yano

ミュージシャン、自立支援団体Enije代表、明星大学客員講師

日本人の父とガーナ人の母との間に生まれ、ガーナで集団強盗に一家が襲われたことをきっかけに6歳で日本に移住。学業のほかピアノとサッカーを学び18歳まで児童養護施設で育つ。実の兄弟でYANO BROTHERSというボーカルユニットとしてライブ活動を行っている。

25歳の時、ガーナでのストリートチルドレンとの出会いをきっかけに「誰にも守ってもらえない子どもたちを守りたい」という想いを抱く。自立支援団体Enijeを設立。2012年に一般社団法人化し、教育を柱にガーナで学校建設や教育する側への教育、運動会やサッカー大会を行いながら支援を続けている。また社会問題をテーマにしたトークイベント「箱舟に積むモノ」を立ち上げ、当事者を招き社会問題をシェアする活動を行っている。2013年ドキュメンタリー映画「ハーフ」出演以降、主にアイデンティティ、マイノリティ、人種差別、国際交流、多文化共生などをテーマに多数講演。



定員：100名(先着順) 参加費：無料

申し込み開始日：12月 12日(水) 9:00より

申し込み方法：窓口にお越しいただくか、電話、FAX(裏面の申込用紙にご記入の上、ラウンジあてにお送りください)

問合せ・申し込み先：金沢国際交流ラウンジ

URL：<http://www.kanazawalounge.org/index.html>

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀2-9-1金沢区役所2F (9:00-17:00 日/祝
休み) 電話 045-786-0531 FAX 045-786-0532

第7回アフリカ開発会議 横浜開催推進事業

第7回 アフリカ開発会議

2019年8月28日~30日 横浜開催

アフリカと横浜、
あふれる力でともに未来へ

TICAD7 YOKOHAMA



FAXまたは、ラウンジ窓口へお持ちください

金沢国際交流ラウンジ FAX : 045-786-0532

多文化共生講演会

「日本とガーナの間に生まれた自分ができること」

参加申し込み用紙

①	ふりがな	
	氏名	
②	電話番号	

金沢公会堂案内図

